

目次

パワーマネージメント(省電力動作)の利用	1
<i>Suspend/Resume</i>	1

パワーマネジメント(省電力動作)の利用

MA-E3xxシリーズのファームウェア バージョン 2.1.0 以降を導入することにより、下記パワーマネジメントが利用可能となります。

- Suspend/Resume (省電力での待機)
- CPUIDLE (CPU周波数 1GHz駆動のままで低消費電力化)

Suspend/Resume

アプリケーションを動作させたまま、下記状態へ遷移させるモードです。

- 周辺回路の電源をOFFもしくは低消費電力状態に
- CPUをスタンバイモードへ

動作を再開するトリガとして、下記が利用できます。

- RTCによるアラーム (設定時刻になると動作を再開)
- シリアルポート受信割り込み
- GPIO0 割り込み (プッシュスイッチ押下)

From:

<https://ma-tech.centurysys.jp/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' Wiki

Permanent link:

https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae3xx_ope:power_management:start

Last update: **2014/06/02 17:30**